

9月定例会

秋の空

もくじ

- 定例会の審議概要 2～3 ページ
- 主な一般質問 4～7 ページ
- 採決結果一覧 8 ページ

もりぐち歴史館
「旧中西家住宅」
(大久保町4-2-26)

9月定例会について

9月12日から27日までの16日間の会期で開催しました。

この定例会では、「守口市立図書館条例案」や「守口市工業振興条例案」などの議案18件、選挙1件、人事案件2件、議員提出議案1件、専決処分1件をそれぞれ審議しました。

平成30年度決算に関する議案6件については、議会閉会中の継続審査を行うことになりました。

また、一般質問を7人の議員が行いました。

条例

市立図書館条例案

〈議案内容〉

現在、休館中であるムーブ21をリニューアルし、図書館法に基づく市立図書館として設置するための条例を制定するものです。

〈審議経過〉

市立図書館の運営に必要な不可欠な職員である司書については、適正な配置と継続的な人材確保に取り組み、図書サービスの充実に努め、より多くの市民等に利用され、親しまれる施設となるよう努めること。

また、市立図書館は幅広い市民等が利用しやすい開館時間の設定を予定し



市立図書館内のイメージ図

ているとのことであるため、今後、施設間の連携や利便性向上を図る観点から、エナジーホール図書室の開館時間の延長などについても検討することなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

工業振興条例案

〈議案内容〉

消費・経済力の低下や少子高齢化等で中小企業を取り巻く環境の悪化が懸念されている中、市内の工業基盤の安定及び強化を図り、市民生活の向上及び地域社会の持続的な発展に寄与するための条例を制定するものです。

〈審議経過〉

先の2月定例会において議決した商業振興条例については、商業関係者への周知や啓発が十分に行き届いていないのではないかと思われる点が見受けられた。工業振興条例案についても、事業者はもとより、市・関係団体それぞれが協働し、また市民の理解も得ながら活性化に向け、取り組んでいくという共通認識を持つことが重要である。

よって、商業振興条例とともに、条例制定の意義等について周知に努め、商工業の活性化に向け取り組むこと。

また、条例の制定を契機に、事業者による各種補助金制度のさらなる利用促進を図るなど、なお一層、関係団体や事業者との連携を密にして、事業者への支援に努めることなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

予算

一般会計補正予算(第3号)

〈議案内容〉

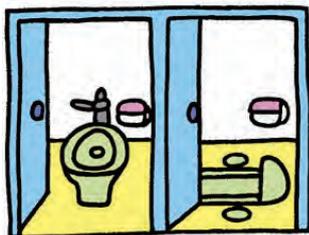
歳入歳出にそれぞれ14億9千67万5千円を追加し、総額を65億2千10万5千円とするものです。

主なものは、次のとおりです。

- 小・中学校トイレ改良工事に係る費用
- 学校施設の耐力度調査に係る費用
- 旧勤労青少年ホーム耐震診断等業務に係る費用
- 病児保育施設整備事業に係る費用
- 大阪モノレール新駅設置の都市計画変更図書等作成業務に係る費用

〈審議経過〉

小・中学校トイレ改良工事については、今年度中の完成を目指していることから、授業時間を含め支障のないよう努めること。



学校施設の耐力度調査については、今後も長期的な視点で学級数の推移等見極めながら、効率的・効果的な整備手法を検討し、より良い教育環境の整備に努めること。



旧勤労青少年ホーム耐震診断等業務については、錦コミュニティセンターの築年数等を考慮し、当該施設が今後コミュニティセンターとして活用可能かどうか調査するため実施するものであるが、活用を検討する場合には、診断結果など、地域住民への丁寧な説明はもちろんのこと、利用者等の意見も参考に、必要に応じて改修等を実施し、コミュニティセンターとしての施設整備に努めること。



病児保育については、安心して子育てができる環境づくりのため保育事業者や医療機関の理解も得ながら引き続き市としても充実に向け働きかけると。



門真市駅から門真南駅までの間に予定している大阪モノレール新駅設置の都市計画変更図書等作成業務については、すでに実施した利用者数の予測等の基礎調査の結果などを踏まえつつ、本市市民の交通便利性の向上など、新駅設置に伴う効果、影響を総合的に考慮し、今後、事業費に係る費用負担を検討することなどの意見がありました。



〈結果〉
・満場一致で可決しました。

市議会災害訓練を実施しました

南海トラフ大型地震が発生したと想定した市議会災害対策会議の訓練を、9月5日に実施しました。

会議では、議員の安否確認や市内の被害状況等の模擬報告を行った後、災害時の課題等の意見交換を行いました。



令和元年12月定例会日程案

11月 28日 (木)	午前 10時	議会運営委員会 (議会運営委員会室)
12月 6日 (金)	午前 9時 30分	議会運営委員会 (議会運営委員会室)
	午前 10時	本会議 (本会議場)
10日 (火)	午前 10時	福祉教育委員会 (委員会室)
11日 (水)	午前 10時	市民環境委員会 (委員会室)
12日 (木)	午前 10時	総務建設委員会 (委員会室)
20日 (金)	午前 9時 30分	議会運営委員会 (議会運営委員会室)
	午前 10時	本会議 (本会議場)

※日程などは変更される場合があります。最新情報は、市議会ホームページをご参照下さい。

① 井内 昌幸 (守口未来会議)

病児保育、病後児保育の充実について

問 本市の病児保育、病後児保育の現状を改めて伺うと共に、その充実に向け今後どのように考えているか。

答 病後児対応型は現在2か所の私立認定こども園で実施し、病児対応型は本年4月から新たに1か所の私立認定こども園でスタートした。また来年度は、現在病後児対応型を実施している認定こども園が、さらに病児対応型の病児保育事業を実施する予定である。今後、保護者ニーズや本年4月以降の利用状況等を踏まえ、病児保育事業のさらなる充実に向け、努力していく。

LINEのアカウントの開設について

問 昨今、年配の方々も多く利用しているLINEを活用した本市の公式アカウントを開設し、本市から情報を発信する等の方法をとってはどうか。

答 LINEは年齢を問わず多くの皆さんに利用され、行政情報発信にも有効と認識しているので、早期に公式アカウントを開設すべく、その

運用方法等の検討を急いでいる。



発達障がい等を持つ児童への

教育の現状と課題について

問 小中学校の通常学級に在籍しながら、障がいに応じた特別な指導を受ける「通級」が年々増加し、特に発達障がいの子どもの割合が顕著となっている。本市の現状と今後の対策はどうか。

答 現在、小学校4校、中学校2校、義務教育学校1校に通級指導教室を設置、支援学級担任等の経験豊富な担当教員を配置し、102名の児童生徒に対する個別の指導計画に基づいた学習指導や自立活動に取り組んでいる。今後も、一人ひとりの障がいの状態に応じたより適切な指導・支援を行えるよう、教員数の増員を国や府に要望すると共に、通級指導担当教員については、守口支援学校の地域支援コーディネーターや大学教授等の指導助言を受ける機会の充実を図るなど指導力の向上にも努めていく。

② 水原 慶明 (自由民主党守口市議会議員団)

新生児聴覚検査について

問 国と歩調を合わせて、必要に応じたきめ細やかな補助に踏み出すべきではないか。

答 検査費用補助制度の構築は、現在のところ考えていないが、引き続き、精密検査の結果により異常があると思われる新生児に対して、子育て世代包括支援センターと連携を図り、医療や療育へ適切につながるなど切れ目のない支援に取り組んでいく。



空き家対策について

問 空き家対策に情熱を持ち協力しようという団体等と連携し、空き家セミナーをより魅力的なものにすると共に、市民や内外の事業者への周知・連携、所有者への啓発、空き家の適正管理・除却の促進、本市の中古住宅流通市場の活性化、そして空き家の利活用による居住魅力の向上等に取り

組むことが、空き家問題の解決に有効と考えるがどうか。

答 今後も空き家対策に取り組む関係団体とより一層連携を深め、市空家等対策計画に基づき、総合的な空き家対策に取り組んでいく。

危機管理情報の配信及び収集について

問 災害時をはじめとする非常時に、SNSの利用方法に関するタイムライン等を作成しているのか。また、SNSの活用が困難な場合や、高齢者をはじめSNSの活用が困難な災害弱者に対し、地域自治組織や各種団体とも連携し、情報伝達手段等を確保することが重要と考えるがどうか。

答 いわゆるSNSは、プッシュ型通知を市から迅速に発信することが可能であることから防災及び防犯上の情報発信に極めて有効な手段のひとつと考えている。このため、自然災害の発生が危惧される状況においては、早め早めの情報発信に努めている。また、今後とも、地域の自主防災組織やコミュニティ協議会など地域の力も借りながら、高齢者世帯等全ての市民に対して、必要な情報が行き渡るよう努めていく。

③ 工藤 百合子 (守口市議会公明党)

訪問理美容サービスについて

問 外出困難な高齢者に対し、在宅介護と料金負担の軽減を図るための訪問理美容サービスへの助成金制度導入を要望するがどうか。

答 介助等が必要な高齢者に対する理美容サービスは、多くの通所介護施設等で介護保険サービスとは別に施設の独自事業として提供を受けることができ、また、民間理容店の低額な出張サービスもあることから、独自の助成金制度の導入は、現在のところ考えていない。

もりぐち情報アプリの中に

防災のバナーの設置へむけて

問 今後、もりぐち情報アプリを見れば防災のこともよくわかると言ってもらえ、活用してもらうことが防災への意識啓発にとって大切であると考えるがどうか。

答 「もりぐち情報アプリ」を活用して、避難所関連情報や改訂版ハザードマップや「防災ARシステム」の利用促進に関する情報等を発信する取り組みについて速やかに実施し、誰でもより簡単に必要な防災情報を入力

できるように一層の工夫を重ねていく。



アプリ画面

守口市防災会議への
女性委員登用の明文化について

問 毎年のように、わが党として、市防災会議委員への安定的な女性の登用・条例への明文化を要望している。しかしながら、委員の任期は2年で、あて職のため、安定した女性委員の登用は保障されていない。女性の視点を活かし、男女共同参画の視点で防災への取り組みを進めるために、女性委員登用の条例への明文化が必然と考えるがどうか。

答 各専門分野行政機関からの委員選定という手続上の制約から、現在のところ考えていないが、防災会議を構成する各機関、団体に対しては、可能な範囲で女性委員を積極的に推薦頂くことで、その登用に努力していきたいと考えている。

④ 高島 賢 (改革クラブ)

馬場菊水線における
駐車違反車両の撲滅について

問 以前より危険度が増した状況での路上駐車を一掃しなければならぬと考ええる。2車線化の整備事業を実施する馬場菊水線を警察と協議し、路上駐車一掃取り締まり強化モデルロードと設定して対応することが、市民の安全を守る上で非常に重要と考えるがどうか。

答 現在、車道を狭め、歩道を広げる2車線化事業を実施しており、事業完了の際には、路上駐車の一掃の減少が期待できるものと考えている。今後も、路上駐車防止に向け、ハード面での整備に加え、違法駐車を取り締まりについて、守口警察署との連携も強化していく。

自転車利用者の安全確保について

問 昨今、車道に自転車通行空間をペイントする事が増えている。それにより、歩行者はより安全となるが、自転車利用者の安全確保がなされないと思われる。今後、安全をどう確保していくのか、しっかり議論、検討頂きたい。また、ルールの理解促進に

努めて頂きたいと思うがどうか。

答 今後も安全確保に向けた環境整備に取り組みと共に、交通安全運動等さまざまな機会を通じ、交通安全教育を行うなど、自転車利用者による関係法令や交通標識のさらなる理解と普及促進に向け、取り組んでいく。



出生数の向上について

問 本市在住者の定住促進を図ることとはもちろんのこと、出生数の向上を目指し、子ども2人目の補助を提案したい。20歳代人口も増えているこのチャンスを見逃さず、もう一歩踏み込んだ直接的な施策を積極的に検討して頂きたいと考えるがどうか。

答 提案の2人目の子を対象とする出産奨励的な補助制度は現在のところ考えていないが、今後も市民のニーズ等を踏まえながら、総合計画の策定・検討などを通じて安心の子育て・子育てと子育て世帯の定住の実現に向けて、取り組んでいく。

⑤ 杉本 悦子 (会派に属さない議員)

4月から開園された大枝公園東側の
半年後の現状について

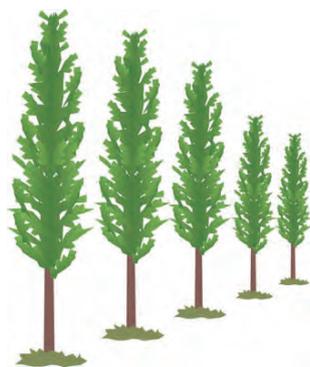
問

4月に開園後、植えられたばかりの樹木が多く枯れ、また5月には強風で高木が複数本倒れる事態が起きた。原因を検証すべきと考えられているか。また広場一面の芝生は、最初の4ヶ月は養生中で利用できず、夏はスプリングローが回り利用できない。いつ利用できるのか。加えて水の遊び場は、衛生面はどう配慮されているか。安全に遊べるように定期的な点検清掃が必要と考えるがどうか。いろいろな年齢層の方が楽しめる公園の実現に向け、指定管理者にどう指導されるのか。

答

強風による倒木は、植樹して日も浅く根が十分に張るところまで至っておらず、枯れ木については、夏の猛暑等が原因の1つと考えられる。施工者の補償の範囲内であるため、植樹に適した時期に復旧を予定している。また芝生利用は、一部養生範囲を設けながら適切に開放していく。水景施設については、日常点検による確認と、稼働期間中は月2回程度の定期清掃を行っているが、不意な汚れ等に対応するため臨時的に行うこともある。引き続き安全・安心な施設として指定

管理者としっかり連携し管理していく。



児童発達支援センター

わかさぎ・わかすぎ園の

エアコンの更新について

問

22年使用しているエアコンが今年7月故障し、廊下のクーラー冷気を扇風機で部屋に送るなどのできる対策をしているが訓練やクラス運営に支障が生じている。当園は、療育園であり体温調節が難しい子どもたちも多くおり、早急な改修が必要であると考えられるがどうか。

答

本年7月に故障が発生し、その後直ちに応急的な修理を行う一方、設備メーカーと協議し、設備の経年劣化等により空調設備本体の更新が必要との結論に至ったことから、早期の修復に向け取り組む。

⑥ 嶋田 英史 (大阪維新の会守口市議会議員団)

大阪都構想及び
グレーター大阪構想について

問

市長は、大阪都構想及びグレーター大阪構想について、どう考えるのか。

答

大阪都構想は、大阪の成長をリードしていく意味で大きな意義を持ち、実現を強く期待する。一方、大阪市と隣接周辺市を再編するグレーター大阪構想は、本市は既に大阪市等と広域行政を推進しており、今後の具体化や議論を見守っていく。

この成長を続ける大阪府において、
この守口市の成長と発展について

問

来年、東京オリンピック・パラリンピックを控え、本市もガンビア共和国選手団のホストタウンとなることは、本市を広くアピールする絶好の機会と捉え、本市の発展につなげてもらいたいと思うがどうか。



答

東京オリンピック・パラリンピックに参画することで、本市の知名度の向上と、ガンビア共和国と

の新たな交流で、本市のスポーツ・国際交流等の発展につながる。2025年の国際博覧会開催も見据え、本市のにぎわい創造等に一層力を注いでいく。

危機管理について

問

8月に府内各市の保育園、小中学校等にあった爆破予告等、想定外の事案が発生している。各校の危機管理マニュアルでは対応できない事例で、現場にも混乱が生じたと聞く。想定外の事案が発生した場合、市はどう対策をし、保護者や教職員等に説明や指導を行うのか。また各学校等では、危機管理マニュアルの更新はしているのか。

答

爆破予告事件では、警察の対応方針を確認し、火災時の避難場所等に児童生徒等を避難させ状況等をPTAや地域代表者へ伝えた。全市立学校では、児童生徒に危険が生じた際に対応できるマニュアルを策定し、毎年検証改善がされている。また市は、市民に危険が及ぶ情報は、警察や関係機関と連絡を取り適切な注意喚起等の対応を行っている。今後も想定外の事案に備え、適切な対応が行えるよう努力していく。

公約実現に向けた

今後の市政運営について

問

市長は、今後4年間の主な政策として、「安全安心のまちづくり」「子育て環境・教育の充実」「福祉の充実」「都市環境の創出」「交通環境の利便性の向上」の5つの柱を掲げた。実現に向けてどう進めるのか。

答

公約に掲げた政策を早期に、確実に成し遂げるべく、最大限の努力を払っていく。また達成に向け、新たな改革ビジョンの策定にも着手していく。市民が愛着と誇りを持てる守口の実現に向け、スピード感を持って市政に取り組んでいく。

平成31年度

全国学力・学習状況調査にみる守口市の

小中学生の現状とその対策について

(国語力の向上に向けた市独自の

取り組みについて)

問

全国学力・学習状況調査の結果は、ほぼ全ての点数で全国平均を下回り、特に小学校の国語は、大阪府から4点、全国平均からは7.5点もの開きがある。市独自の取り組みが必要と考えるがどうか。

答

今年度も、小学校の国語での改善が図られなかったことから、早期に学力向上推進教員会議を開催したほか、各校の学力調査分析会議に指導主事を派遣し、指導助言を行った。今後、各校の放課後学習が効果的に進められるよう指導し、今年度より全校実施している土曜日学習会でも、国語における課題改善に向けた自学自習力の育成にも取り組む。



小中学校の統廃合について

問

小中学校の統廃合は、教育環境の整備を進めることで学力向上に一定の効果があると認めた上で、進めてきたと思うがどうか。これからも統廃合を進めるのか、止めるのか、考えはどうか。

答

今後の児童・生徒数の推移を見つつ、今年度予定している学校施設の耐力度調査の結果を踏まえ、規模適正化等の取り組みとの整合を図った上で、市と連携し、教育環境の充実に向けた学校施設の整備に取り組む。

4ページから7ページに掲載していない質問項目の一覧

井内 昌幸 (守口未来会議)

◎登下校確認サービスの無償化について◎災害時の対応について◎ICTを活用した授業のネット配信について

工藤 百合子 (守口市議会公明党)

◎守口版手話言語条例の協議会設置へ向けて◎障がい者災害時支援バンドナの配布について◎守口市版自治会等応援条例の制定について◎公共施設の包括的保守管理について◎自学自習力を育むためのシステム教材活用について◎期日前投票における事前の宣誓書記入について

高島 賢 (改革クラブ)

◎三世同居補助について

嶋田 英史 (大阪維新の会守口市議会議員団)

◎幼児教育・保育の無償化について

竹嶋 修一郎 (守口新政会)

◎不妊治療の助成拡充について◎より便利でより使い易い図書館の新しいあり方について◎新しくなった防災ハザードマップについて◎楽器の購入並びに修繕の為の基金の設立について◎平成31年度全国学力・学習状況調査にみる守口市の小中学生の現状とその対策について (中学校の図書室について)



令和元年9月定例会 採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対、「※」は議長につき採決に加わらない

事件番号	事件名	結果	公明							自民		未来		維新		改革		新政		無				
			西尾博道	松本満義	西田久美	小鍛冶宗親	立住雅彦	福本健一	工藤百合子	水原慶明	池嶋一夫	井内昌幸	阪本長三	江端将哲	福西寿光	梅村正明	坂元正幸	土江俊幸	嶋田英史	服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎	甲斐礼子	杉本悦子
選任同意第3号	公平委員会委員の選任について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第2号	守口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の臨時特例に関する条例案	賛成少数否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
専決第3号	令和元年度守口市一般会計補正予算(第2号)	満場一致承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第39号	守口市印鑑条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第40号	特別職に属する非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第41号	職員の給与に関する条例及び職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第42号	守口市立認定こども園条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第43号	守口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第44号	守口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第45号	守口市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第46号	守口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第47号	守口市工業振興条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第48号	守口市建築基準法施行条例等の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第49号	守口市消防団条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第50号	守口市立図書館条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第51号	守口市立図書館指定管理者選定委員会条例案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第52号	守口市水道事業企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第53号	旧さつき小学校解体工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第54号	令和元年度守口市一般会計補正予算(第3号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第55号	令和元年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算(第1号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第56号	令和元年度守口市下水道事業会計補正予算(第1号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

公明＝守口市議会公明党、自民＝自由民主党守口市議会議員団、未来＝守口未来会議、
維新＝大阪維新の会守口市議会議員団、改革＝改革クラブ、新政＝守口新政会、無＝会派に属さない議員

選挙結果

選挙名	当選者名
大阪広域環境施設組合議会議員の選挙	水原 慶明、福西 寿光

議会閉会中の継続審査となった議案一覧

事件番号	事件名
認定第1号	平成30年度守口市一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第2号	平成30年度守口市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について
認定第3号	平成30年度守口市特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算の認定について
認定第4号	平成30年度守口市特別会計公共用地先行取得事業歳入歳出決算の認定について
認定第5号	平成30年度守口市水道事業会計決算の認定について
認定第6号	平成30年度守口市下水道事業会計決算の認定について

